

(別紙2)

## 2. 目標達成計画

事業所名 グループホーム神田イン国分

作成日 令和 2年 6月 6日

### 【目標達成計画】

優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	10	現在事業所に訪問できない場合、ホーム便りを通じて利用者の生活状況がわかる記録を送付しているが十分でないと回答されているアンケートがあった。	今後現在より多く直接ご本人様と電話等を通じてお話しして頂ける機会を設けることで、施設で過ごされているご本人の様子を身近に感じて頂けるよう努める。	面会が困難な状況下でもそれぞれのフロアにタブレットを設置し、TV電話を通じてご本人様の様子をお知らせする機会を定期的に設けていく。	1年
2	19	常に職員はご家族様と一緒にご本人を支えていくとしているが、職員の細かなフロア間の配置転換や移動等は手紙では知らせていなかった。今回報告を希望する。	今後入退職や移動があった際には日々の様子のお便りと合わせて通知するとともに現在の職員についても適時お知らせに盛り込むよう努める。	現在各フロアの職員についてお便りを通じてお知らせをする。	6か月
3					
4					
5					

注1) 項目番号欄には、自己評価項目の番号を記入すること。

注2) 項目数が足りない場合は、行を追加すること。